

表彰

市政の振興発展に貢献された皆さんを表彰

7月2日、市政功労者39人、2団体に表彰状



市は毎年、市政の振興や発展などに力を尽くした人や団体を表彰する市政功労者表彰式を行っています。平成30年度は、7月2日に柳川庁舎で実施。長年、市議会議員や行政区長を務めた人や、市に多額の寄付をした人、公共的な団体の役員を務めた人など、39人、2団体を表彰しました。表彰した人や団体は次のとおりです（敬称略）。

■永年在職

▷市議会議員在職30年＝三小田一美▷同20年＝藤丸正勝▷行政区長在職15年＝堤勝彦▷同10年＝平田國雄、高須正治、古賀毅、高山金光、弥永友繁、乗富日登士、川嶋守、江口勲、相浦秀文、武田辰己、中島宏▷市農業委員会委員在職15年＝堤保久▷市政倫理審査会委員在職10年＝立花洋介

■市の公益のため多額の金品の寄付

▷市立図書館に絵画の寄贈＝森田正人▷消防行政のための寄贈＝平川實夫▷福祉事業のための寄付＝松本勝男▷教育の発展のための寄付＝（公財）緒方記念科学振興財団（緒方巧理事長）

■市の公益および振興発展に尽力し績顕著

河野宇充（市商工会会長）、渡邊力（市観光協会会長）、島田隆（市観光協会副会長）、園田勝義（柳川駅東部土地区画整理審議会会長）、山田守（柳川・みやま市原爆被害者の会会長）、金子壽興（柳川山門医師会会長）、川口新一郎（市健康づくり推進協議会副会長）、江口吉男（市交通安全協会会長）、山田茂（同協会副会長）、松藤友一（同協会副会長）、河村孝三郎（同協会分会長）、関喜胤（同）、井上一實（同）、今村幸男（同）、諸藤哲男（同）、高田千壽輝（同）、高須正隆（同協会監事）、辻和徳（同）、堤義弘（同）

■市民の模範と認められる行為

中村明彦（柳川市消防団員として42年間務め、平成21年から約9年間消防団長として本市地域防災の振興発展に貢献）、柳川市食生活改善推進会（食生活改善を中心とした健康づくりのボランティアとして、13年間市民の健康増進を図るため食生活改善の普及活動に貢献）



ゆめマート柳川店でされた街頭啓発

7月7日に大和生涯学習センターで開催予定だった市人権・同和教育夏期講座は、大雨のため中止になりました。問い合わせは、市人権・同和対策室（☎77・8532）まで。

7月は、県同和問題啓発強調月間でした。この問題への理解や関心を深めてもらうと、市はさまざまな取り組みを行いました。7月2日には、市内スーパーで街頭啓発を実施。金子市長や田中市議会議長、沖教育長、市民団体の代表などが、午前はゆめマート柳川店と、にしてつストア柳川店、午後はアスタラビスタ柳川西店、スーパーまるまつ、マミーズ柳川店、アスタラビスタ大和店でチラシなどを配布しました。その他、公共機関へのポスターや懸垂幕の掲示、職場訪問による企業啓発なども行いました。

人権

市内スーパーなどで街頭啓発 差別をなくすために

公務員試験対策をしていない人でも受験しやすい試験です

募集期限は8月17日（金）

来年4月採用 市職員募集

即戦力として活躍できる社会人経験者も募集

市は、来年4月に採用予定の市職員の募集を行います。今回は、即戦力として活躍できる社会人経験者を初めて募集します。受験資格や1次試験の内容については下表のとおりです。



試験区分（採用予定数）	受験資格	1次試験
社会人経験者（3人）	昭和53年4月2日～平成元年4月1日に生まれた人で、6月30日現在、民間企業や自営業などの職務経験を通算して5年以上有する人	択一式の教養試験（大学卒業程度）、事務能力診断検査、性格適性検査
一般行政事務A（7人）	平成元年4月2日～平成9年4月1日生まれの人	択一式の教養試験（大学卒業程度）、事務能力診断検査、性格適性検査
一般行政事務B（2人）	平成7年4月2日～平成13年4月1日生まれの人。ただし、大学での在学期間が2年を超える人を除く	択一式の教養試験（高校卒業程度）、事務能力診断検査、性格適性検査
土木（1人）	平成元年4月2日～平成13年4月1日生まれの人	択一式の教養試験（高校卒業程度）、事務能力診断検査、性格適性検査、専門試験
保健師（1人）	平成元年4月2日以降に生まれた人で、保健師の免許を取得している人、または来年3月31日までに取得見込みの人	択一式の教養試験（短大卒業程度）、事務能力診断検査、性格適性検査、専門試験
消防吏員（2人）	平成元年4月2日～平成13年4月1日生まれの人。ただし採用後は柳川市または、その近郊に居住できる人	択一式の教養試験（高校卒業程度）、事務能力診断検査、性格適性検査、体力検査

※2次試験は集団討論、面接および作文（10月中旬予定）

●**申込方法** 試験案内や申込用紙は、市人事秘書課（柳川庁舎）や大和・三橋庁舎市民サービス課、市消防本部、同東部出張所で配布。市公式サイトからもダウンロードできます。申し込みは、8月17日（金）までに、市人事秘書課か市消防本部へ持参か郵送、電子申請でお願いします。

●**1次試験日・会場** 9月16日（日）、柳城中学校

申し込み、問い合わせは、市人事秘書課（☎832-8601 柳川市本町87番地1、☎77-8403）、市消防本部（☎832-0061 柳川市本城町4番地2、☎74-0120）まで。

地域おこし

地域おこし協力隊の大村さん 海苔の販売アドバイザーとして活動



地域おこし協力隊の大村さん

市は地域おこし協力隊として、6月から大村一雄さん（55歳）を採用。大村さんは市水産振興課に席を置き「柳川産ブランド海苔」の販売アドバイザーとして活動しています。大村さんは鹿児島県指宿市出身。スーパーや衣料品関係の経営者としての経験があり、経営コンサルタントや宅地建物取引士、不動産鑑定士の有資格者です。「柳川は日本の風情を残し、アジアのリーダー的存在である福岡市にも近い。海苔は『和』の象徴であり、おいしい上に健康にもいい。特に生海苔は、和や洋など、いろんな食べ方ができ、可能性がいっぱいです」と大村さん。3年の任期中に起業を目指し、「柳川のおいしいブランド海苔を多くの人に知ってもらい、付加価値を付け販売していくとともに、外国人観光客の増加につなげたい」と抱負を語ります。大村さんの採用で、市の地域おこし協力隊は12人となりました。問い合わせは、市水産振興課水産振興係（☎77・8752）まで。